

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2376500324
事業所名	グループホームあおいの里

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2） 地域の高齢者サロンに毎月参加し、地域高齢者との交流を図っている。地域社会資源を活用し、近所のスーパーへの買い物や、地域の飲食店への外食・喫茶外出、公園への散歩等、ホームと利用者が地域の一員として日常的に交流している。地域ボランティアを積極的に受け入れ、傾聴ボランティアやレクリエーションボランティアとの交流は利用者の楽しみになっている。	評価 ○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3） 運営推進会議を年6回開催している。利用者家族の参加で、活発な意見交換の場となっている。特にホームの日常の様子を紹介するビデオのスライドショーは好評である。事業所の運営状況・サービスの実際・評価への取組み等を報告すると共に、参加者の意見や提案を聴取し、サービス向上に活かしている。	評価 ○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4） 法人代表が地域ケア会議に参加をしている他、豊川市高齢者地域見守りネットワーク事業を通じ、市町村担当者と日頃から連絡を取るなどして協力関係を築いている。要介護認定の更新や入退居があった際には申請書・連絡票等を市町村窓口を持参し、報告・連絡等を行っている。その他、市の福祉体験受け入れを受託する等、良好な連携がある。	評価 ○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6） 利用者の意向は「みんなの声」という情報共有ノートを活用し、利用者からの意見や希望・要望を共有し、実現に取り組んでいる。家族とは、運営推進会議参加、家族会参加等の機会の他、面会時には職員側からも声掛けを行い、気軽に話ができる雰囲気づくりに努めている。意見や希望には迅速な対応に努め、職員周知で取り組んでいる。	評価 ○
重点項目⑤	その他軽減措置要件 ○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。 ○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。 ○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	評価 ○ ○ ○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	○	○	○	○	○	◎	○	◎			